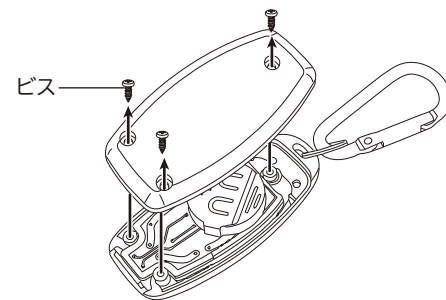




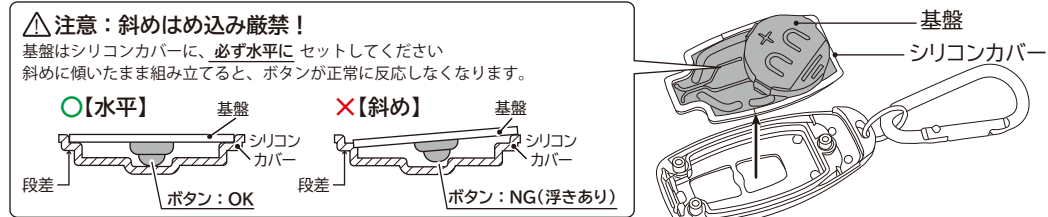
リモコン電池の交換方法

※適合するリモコンのボタン電池は、【CR2032】が1個必要です。

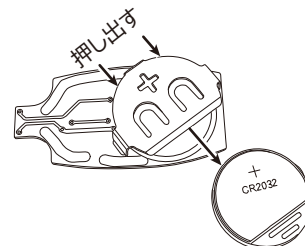
- ① ビスを3本外し、裏のカバーを外します。



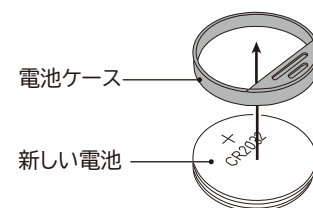
- ② 中の基盤を外します。



- ③ ボタン電池をケースごと、基板から抜き取ります。



- ④ 取り出したボタン電池ケースからボタン電池を取り出し、新しい電池に入れ替えます。



- ⑤ 新しい電池に入れ替えたら、逆の手順で元に戻します。

- ⑥ 新しい電池の交換したら、元通りにリモコンが作動するか確認し、作業は完了です。

※ 電池を交換のみの場合は、再ペアリングの必要はございません。

要点

◆ もし、リモコンと本体が接続していない場合は、再ペアリングが必要なので下記の要領で設定し直して下さい。



リモコンのペアリング方法

- ① エンジンスイッチをONにして、本体のセルスターターボタンを「5秒間」長押しします。
5回、セルスターターボタンが点滅します。
- ② リモコンを発電機に近づけ、リモコンの「ON」ボタンを1秒間のみ押し、セルスターターが作動したらペアリング完了です。
- ③ これ以降は、リモコンの操作での運転 / 停止が可能になります。

株式会社 **デイトナ**
東証スタンダード上場

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

転載 本取扱説明書の内容の一部、
禁止 または全ての無断転載を禁止
<https://www.daytona.co.jp>

インターネットお問合せ

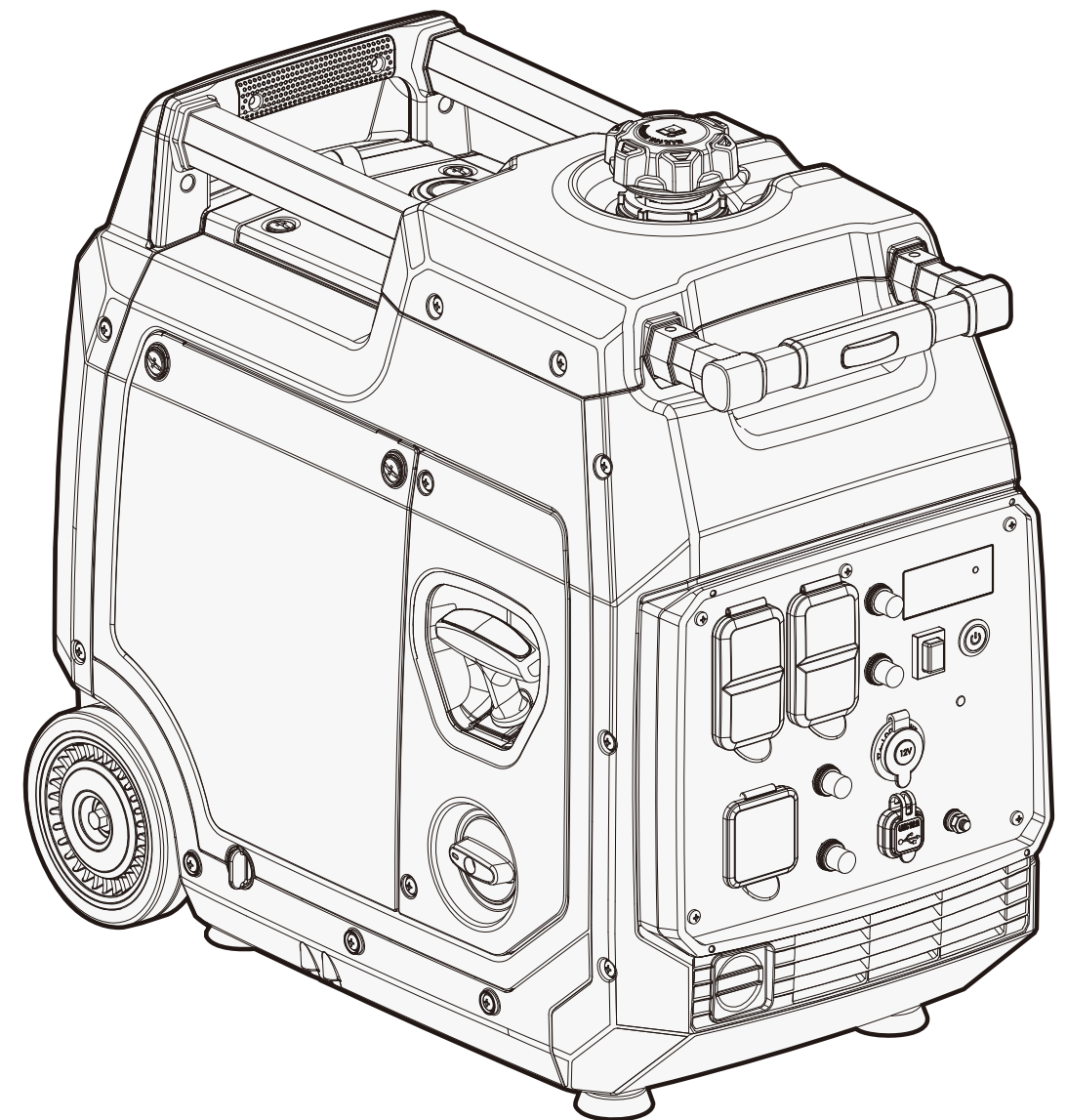
<https://www.daytona.co.jp/contact/form.php>



【品番:55750】

DAYTONA®

クイックスターターガイド



- ご使用になる前に別添の【取扱説明書】を必ずお読み頂き、内容をよく理解した上で正しくお使いください。
- 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

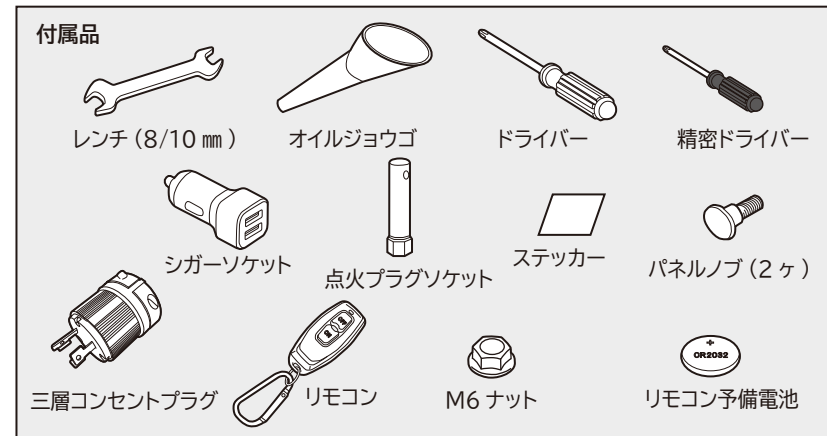


始動前のセットアップ

1. 開梱します

2. 内容物の確認します

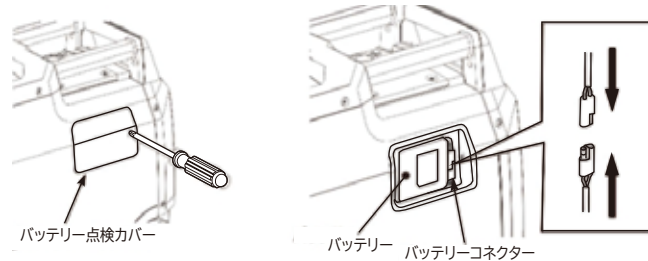
- ・同梱品を確認します。



3. バッテリーコネクターの接続

- ・サイドパネルスクリュを緩め、オイル側パネルカバーを取り外します。
- ・左側の真ん中付近に、バッテリーコネクターが有るのでこれをしっかりと接続します。

※詳細は、取扱説明書 (P.12) を参照ください。



4. エンジンオイルの給油及び確認

※あらかじめ、450 ccの指定オイルを用意してください。

(指定オイル：4 サイクルガソリンエンジンオイル SE 級以上、SAE10W-30 または 10W-40)

1. オイル点検カバーを外します。
2. オイルレベルゲージを外します。
3. 付属品の「オイルジョウゴ」の先端をオイル注入口に差し、予め用意した指定オイルを徐々に注入してください。

※詳細は、取扱説明書 (P.12) を参照ください。

5. 発電機本体を屋外へ



警告



禁止

- ✓ 排気ガスには有毒な成分が含まれています。車内や室内など閉め切った倉庫や車庫の中等の換気の悪い場所や風通しの悪い場所での使用はしないでください。一酸化炭素中毒等により死亡又は重度の後遺障害の恐れがあります。
- ✓ 使用可能な場所かをご確認の上、ご使用ください。キャンプ場、イベント会場等では使用禁止のルールがありますので予めご確認の上ご使用ください。
- ✓ 発電機を使用する前に周囲にある危険物（油脂類、火薬など）や燃えやすいもの（紙くず、わら、枯れ草等の可燃物）を除去してから使用してください。



さあ スタートさせましょう

6. 燃料の給油



注意

- ✓ 工場出荷時は燃料が入っていません。購入後はレギュラーガソリンを規定量入れてください。
- ✓ 指定ガソリン：レギュラーガソリン使用のこと。※ハイオクガソリン、混合ガソリン等その他は不可。
- ✓ 給油量：約 5.8L（ガス欠状態になった場合の給油量の目安です）

※詳細は、取扱説明書 (P.13) を参照ください。

7. 電気機器の接続が無い確認



注意

- ✓ 電気機器を接続した状態でエンジンを始動しないでください。

8. エンジンの始動

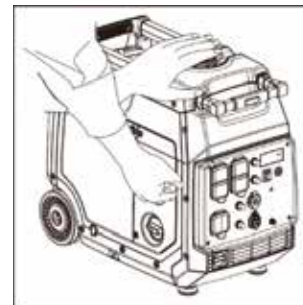
※詳細は、取扱説明書 (P.13-14) を参照ください。

8-1. リコイルスターター

- ①. メインスイッチを「チョーク」にします。



- ②. 本機側の安全な部分をしっかりと押さえ、リコイルスターターを静かに引き、重くなる場所で止め、次に強く引いてエンジンを始動させます。



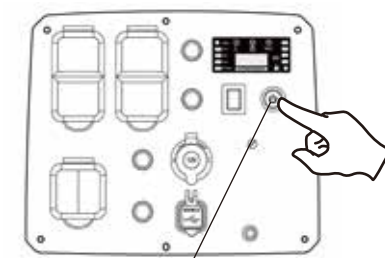
- ③. メインスイッチを「運転」にします。



8-2. セルスターター（ボタン）

- ①～③は、リコイルと同操作です。

- ④. セルスターターボタンを「1 秒間」のみ押します。数秒後自動的にセルモーターが作動し、エンジンが始動します。



セルスターターボタン

8-3. セルスターター（リモコン）

- ①～③は、リコイルと同操作です。

- ④. セルスターター（リモコン）を「1 秒間」のみ押します。数秒後自動的にセルモーターが作動し、エンジンが始動します。



ON ボタン

▶セルスターターボタンまたは、セルスターターボタン(リモコン)の「ON」ボタンは1秒以上押し続けしないでください。

▶1度の始動でエンジンが作動しなかった場合は、5度までは自動的に再度セルモーターが始動しエンジンを作動させようとします。それでも始動しない場合はリコイルスターターで始動させてください。



注意

▶この発電機には、オートチョークが装着しているため、チョークレバーはございません。

▶発電機を長期保存している場合、バッテリー電圧が弱くなっている可能性があります。その場合は、リコイルスターターで始動させてください。また発電機が作動すると自動的に搭載バッテリーへの充電も開始されます。

9. 電気機器の接続

- ・電気機器の電源が OFF になっていることを確認し、電源部へ接続してください。